

2015 年度春学期 授 業 評 価 報 告

科目区分名	英 語 英 文 学 科 科 目
-------	-----------------

アンケート結果、今後の改善、その他特記事項（授業方法の工夫等）についての総評

今回の結果は、すべての項目に関して、昨年を上回り、改善が見られた。

個別の項目を見てみると、①「授業内容が理解できた」が 4.22 (4.13=全学)、②「意欲的に取り組んだ」が 4.19 (4.13=全学)、⑤「教員の話し方は聞き取りやすい」が 4.21 (4.11=全学)、⑥「授業の工夫」が 4.13 (4.07=全学)、⑦「授業内容はシラバスに合っている」が 4.31 (4.25=全学) と平均をかなり上回っている。

しかし、③「知的な好奇心が刺激されたか」が 4.06 (4.05=全学) とあまり高くなく、⑨「授業レベル」が 3.53 (3.60=全学) と、唯一全学平均以下である。この傾向は昨年も見られたことであるが、レベルが低めのため、授業は理解できるが、知的な刺激は少ないと感じる学生がいるということだろう。どの学生も知的な好奇心をもって授業に臨めるような工夫が必要であろう。

なお、④「授業外学習」は 0.76 (0.69=全学) と、全学を上回るものの、学科の特質を考えると低いと言わざるを得ない。予習や復習は高い英語運用能力には欠かすことのできないものであることを、よりしっかりと指導する必要があるだろう。

上記の枠内に収まる範囲内でご記入ください。